

2013 年度 入学試験問題

日本史 B

(試験時間 10:30~11:30 60 分)

1. この問題は、入学願書提出時に選択した科目の問題です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。なお、解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しきずを残さないでください。また、折りまげたり、汚したりしないでください。記述解答用紙の下敷きにマーク解答用紙を使用することは絶対にさけてください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
6. マーク解答用紙の受験番号および受験番号のマーク記入は、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。

I 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。問1・問3は記述解答用紙に答えなさい。問2、問4～問8はマーク解答用紙にマークしなさい。(30点)

壬申の乱で勝利した大海人皇子は、673年に 1 宮で即位して天武天皇となつた。天武天皇の次の天皇である持統天皇は、694年に飛鳥の地から藤原京に遷都した。^① 藤原京は、土地が碁盤の目状に東西・南北に走る道路で区画される 2 制をしき、天皇の住まいや役所を中心とする宮城と、官人や民衆の居住区となつた京 ^② によって構成されていた。

710年、元明天皇は藤原京から平城京へと遷都した。平城京は、唐の都長安にならって造営され、^③ 藤原京と同様、2 制を有する都市であった。奈良盆地の北部の地が選ばれた理由としては、南が開けた土地であること、東西交通の要衝であったこと、東に川、西に道、南に池、北に山があり、中国の陰陽道にいう、青竜・白虎・朱雀・3 という四神が住む、王の居住するにふさわしい土地だったということなどが考えられる。

729年、藤原四子が左大臣 4 を謀反の疑いで自殺に追い込み、朝廷における藤原氏の地位を確立したが、4人はつぎつぎと疫病に倒れたため、皇族出身の橘諸兄が政権を握り、唐から帰国した 5 や玄昉を登用した。これに不満をつのらせた藤原廣嗣が740年、九州で反乱をおこした。この反乱がおきてから数年間、聖武天皇は恭仁・難波・紫香楽などに都を転々と移した。このような政情不安の中、聖武天皇 ^⑤ は鎮護国家の思想によって国家の安定をはかろうとした。

784年、桓武天皇は仏教政治の害を断ち、天皇の権力の強化をはかるために平城京から 6 京に遷都した。しかし、洪水や造宮使の 7 の暗殺などがおきて社会不安が広まり、造都は中止され、794年、平安京に遷都した。桓武天皇は新都造営と蝦夷の抵抗の制圧を二大事業として推進していくが、これが国家財政と民衆にとって大きな負担となった。この問題について、菅野真道は事業継続を主張し、藤原緒嗣は、天下の民が苦しむのは「軍事と 8 」であるとして事業停止を主張した。桓武天皇は藤原緒嗣の意見を採用して、二大事業を打ち切った。

問1 文中の空欄 1 ~ 8 に入るもっとも適切な語・人名を漢字で答えなさい。

問2 下線部①に関する説明文として正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 造営の計画は、律令・国史の編纂や銭貨の鋳造と同じく、天武天皇の時代に始まった。
- b 天皇が代わるごとに遷都されることなく、三代にわたる天皇の都となった。
- c 京は、官人たちが勤務の便宜から自発的に宮城近くに居住するようになって形成されていった。

問3 下線部②のような都のつくり方は一般に何とよばれているか。漢字で答えなさい。

問4 下線部③に関する説明文として正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 天皇が居住する内裏や政治の中心である朝堂院・諸官庁がある宮城は、正方形の都の中央部に置かれていた。
- b 地方から産物が集まり、また、官吏たちに禄として布や糸が与えられていたため、これらを交換する東市・西市が自然に形成された。
- c 武藏国から銅が献上されたことを機に和同開珎が鋳造され、平城京造営の役民に労働の対価として支給された。

問5 下線部④に関して、藤原四子とそれぞれを祖とする家との組み合わせで正しいものを次のなかから1つ選び、その記号をマークしなさい。正しいものがなければ該当なしのeをマークしなさい。

- a 宇合——南家
- b 麻呂——北家
- c 房前——式家
- d 武智麻呂——京家
- e 該当なし

問6 下線部⑤に関連する説明文として正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 聖武天皇は、国分寺建立の詔を出し、諸国に国分寺、国分尼寺を建てるよう命じた。
- b 聖武天皇は、密教の加持祈禱を行わせ、国土安穏・五穀豊穣などを祈願させた。
- c 聖武天皇は、東大寺の本尊として大仏を鋳造し、開眼供養の儀式を盛大に行った。

問7 下線部⑥に関連する説明文として正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 道鏡は称徳天皇を後ろ盾として権力を握り、法王に任じられた。
- b 橘諸兄の子奈良麻呂は道鏡を倒そうと挙兵したが、逆に滅ぼされた。
- c 道鏡は宇佐八幡神の託宣であるとして天皇に即位しようとしたが、和氣清麻呂らの行動により阻止された。

問8 下線部⑦に関連する説明文として正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 光仁天皇より征夷大將軍に任じられた伊治皆麻呂は、多賀城を築き、蝦夷支配の拠点とした。
- b 桓武天皇より征夷大將軍に任じられた紀古佐美は、胆沢城を築き、鎮守府を多賀城からここに移した。
- c 桓武天皇より征夷大將軍に任じられた坂上田村麻呂は、志波城を築き、蝦夷支配の拠点を大きく前進させた。

II 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。問1・問6は記述解答用紙に答えなさい。問2～問5、問7はマーク解答用紙にマークしなさい。(30点)

徳川家継が死去すると、御三家の一つであった紀州藩の徳川吉宗が8代将軍になった。吉宗は将軍在職中に幕政の改革に取り組んだ。吉宗は、1 の制を定め有能な人材を登用し、みずから先頭に立って政治をおこなった。

改革の中心は財政問題にあった。僕約令によって財政支出を抑える一方で、大名から石高に応じて米を納めさせる2 をおこない幕府財政を潤した。その代わりに参勤交代の負担をゆるめている。②

また農政問題に対する本格的な対策として、代官らの不正を摘発するとともに、年貢の取り立て法を変え、それまでの検見法をあらためて3 法を広く取り入れた。同時に新田開発にも取り組み、耕作地の増大に努めている。その結果幕府の石高は増加し、年貢の収入も増大して、幕府財政は立ち直りを示した。③ しかし彼はまた一方で、米にとどまらずそれ以外の作物の栽培も奨励したのである。

改革はまた都市政策にも及んだ。繰り返し大火に見舞われた江戸の町に防火のため④ の工夫を施し、消防制度を強化するために町方独自の4 と呼ばれる組織を作ったのである。さらに5 を設置し、政治上有意義な意見を求めたり、江戸の貧しい人々を対象とした医療施設である6 を創設したりした。

吉宗はまた、藩主時代から法律問題に关心を示していたと言われ、將軍になってからは、これまでの法令や判決例を集大成し、7 を制定することで、刑罰の客観的基準を定めた。また相対済し令を出している。⑤

実用的な学問にも吉宗は強い関心を示していた。みずから雨量観測や天体観測をし、医書にも目を通し、薬草・薬種を研究する本草学に大きな寄与をなすとともに、漢訳洋書の輸入制限をゆるめている。一方では儒学者で『六諭衍義大意』を著した8 を侍講として用い、儒学を民衆教化に活用した。⑥

問1 文中の空欄1 ~ 8 に入るもっとも適切な語・人名を答えなさい。

問 2 下線部①に関連する説明文として正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 東海道川崎宿名主の田中丘隅もその一人である。
- b 本草学者の稻生若水もその一人である。
- c 町奉行にとりたてられた旗本の大岡忠相もその一人である。

問 3 下線部②に関連する説明文として正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 徳川家康が武家諸法度により参勤交代を制度化した。
- b 御三家のうち水戸藩だけは参勤交代の義務が免除され江戸定府であった。
- c 吉宗の時代から幕末まで在府期間は半減された。

問 4 下線部③に関連する説明文として正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 吉宗は甘藷・櫟・朝鮮人參などの栽培を奨励し農民の年貢負担能力の向上をはかった。
- b 綿作が盛んになり綿作の主な生産地となった東日本では畠の年貢を増やし大幅な年貢増徴を実現した。
- c 新たな農業政策によって農業生産力も増大し享保時代の百姓一揆の件数は元禄時代より少なくなった。

問 5 下線部④に関連する説明文として正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 明暦の大火では江戸城の天守閣も焼失した。
- b 吉宗の時代には火除地や広小路の増設が熱心におこなわれた。
- c 吉宗の時代には板葺や藁葺であった町屋の屋根を瓦葺にすることが奨励された。

問 6 下線部⑤の相対済し令とはどのようなものか、40字以内（句読点を含む）で説明しなさい。

問 7 下線部⑥に関連する説明文として正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 吉宗は寺子屋の教本などを通して儒学の徳目を普及させた。
- b 吉宗は湯島聖堂学問所の講義を庶民が聴講することを許可した。
- c 吉宗は大坂の商人が設立した懐徳堂を保護した。

III 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。問1・問5・問10は記述解答用紙に答えなさい。問2～問4、問6～問9はマーク解答用紙にマークしなさい。(40点)

1874年、1 専制を批判した民撰議院設立建白書が提出されると、大きな反響をよんだ。^① 民権運動が活発化すると、大阪会議がひらかれ、2 ならびに3 の復職と立憲政体をめざすことが決まった。これを受け、^② 漸次立憲政体樹立の詔が出された。他方で、政府は讒謗律・新聞紙条例等を制定して言論統制を強めた結果、民権運動は一時衰退した。しかし、1877年、^③ 立志社が国会開設を求める立志社建白書を出したのをきっかけに民権運動は再びもりあがりをみせ、1878年には愛国社も再興された。^④ 政府は漸進的な近代化につとめて、同年、地方制度の大改革である地方三新法が制定された。

明治十四年の政変で国会開設が政府の方針となると、在野でも憲法私案がつくられるようになった。これらの憲法私案を4 という。

1884年、伊藤博文は5 に制度取調局を設けた。1888年には、憲法と6 の草案審議のために枢密院が設けられた。1889年の紀元節に大日本帝国憲法が発布された。

第2次世界大戦後、⁽⁶⁾ G H Qはこの大日本帝国憲法の改正を指示した。幣原内閣は、松本烝治国務大臣を委員長とする憲法問題調査会を設けた。同委員会の策定した改正試案は大日本帝国憲法を手直ししたものにすぎなかつたため、⁽⁷⁾ G H Qは自ら改正草案を策定し、日本政府に提示した。政府は、これに手を加えたものを政府原案とした。

他方、民主化政策が実施され、政治活動の自由が保障されると、政党の復活や結成があいついだ。日本共産党は合法政党として再建され、日本社会党、日本自由党、日本進歩党、日本協同党が発足した。⁽⁸⁾ きたるべき総選挙で戦争協力者が立候補することをきらったG H Qは、公職追放指令を発した。これにより翼賛選挙推薦議員は失格し、辞職に追い込まれた。

問1 文中の空欄1 ~ 6 に入るもっとも適切な語・人名を漢字で答えなさい。

問2 下線部①に関連する説明文として正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 民撰議院設立建白書の主張は、「上流の民権」論とよばれた。
- b 民撰議院設立建白書は、行政上の諮問機関である右院に提出された。
- c 民撰議院設立建白書の提出が、自由民権運動の始まりとされている。

問3 下線部②に関連する説明文として正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a この詔に基づき1890年に国会を開設することになった。
- b この詔に基づき、大審院・元老院・地方官会議が設置された。
- c 大阪会議を主宰したのは、内閣総理大臣大久保利通だった。

問4 下線部③に関連する説明文として正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 片岡健吉らは、立志社設立後、大阪で愛国社を設立した。
- b 愛国社は、国会期成同盟に改称された。
- c 立志社建白書は、自由民権運動の三大要求、すなわち国会開設、地租軽減、条約改正を含んでいた。

問5 下線部④に関して、地方三新法の名称を漢字で答えなさい。

問6 下線部⑤に関して、民間の憲法草案の名称と起草者の組み合わせとして正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 日本帝国憲法（五日市憲法草案）——千葉卓三郎
- b 憲法私案——小野梓
- c 東洋大日本国憲按——植木枝盛

問7 下線部⑥に関連する説明文として正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 対日理事会が連合国軍最高司令官の諮問機関として東京に置かれた。
- b 第2次世界大戦後の沖縄では、GHQによる直接統治が行われた。
- c 連合国日本占領政策決定の最高機関は、GHQではなく極東委員会だった。

問8 下線部⑦に関連する説明文として正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a GHQの改正提案は、天皇制の廃止、戦争の放棄、封建制度の廃止を原則とするものだった。
- b 自由党・進歩党・社会党の作成した憲法草案には共和制が明確に規定されたものはなかった。
- c 高野岩三郎らの憲法研究会作成の憲法草案要綱は、総司令部の原案を通じて日本国憲法に反映された。

問9 下線部⑧に関連する説明文として正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 憲法改正案は、第2次世界大戦後初の総選挙で選出された衆議院で審議された。
- b 第2次世界大戦後初の総選挙では衆議院議員とあわせて参議院議員も選出された。
- c 第2次世界大戦後初の総選挙の結果を受けて、幣原喜重郎内閣は総辞職し、鳩山一郎内閣が誕生した。

問10 大日本帝国憲法と日本国憲法とを比較し、天皇の地位がどのように変わったのか、80字以内（句読点を含む）で説明しなさい。